

# Pick up ! 研修

～上都賀支部～

上都賀地区公立小中学校事務職員研究協議会(以下上事研)では、ここ数年継続的に「学校組織マネジメント」について研修を行っています。

今年度は、8月と10月に研修を行いましたので、その内容をご紹介します。

## 【組織マネジメントを学校にどう活かすか】

8月の研修では、宇都宮大学の藤井佐知子先生に「組織マネジメントを学校にどう活かすか」という内容で講話をいただき、その後班別での研修を行いました。藤井先生は、普段聞き慣れない言葉を、日常の学校での仕事と関連させながら説明してくださったので、「組織マネジメント」をととても身近に感じることができました。

班別研修では、事務長から主事までアットランダムな班割による活動を行い、組織マネジメントに大切な評価についてや、自分の学校の現状についての意見交換の場となりました。ほとんどの学校では事務職員は1人しかいないため、先輩や後輩の話聞くことができたことはとても勉強になりました。



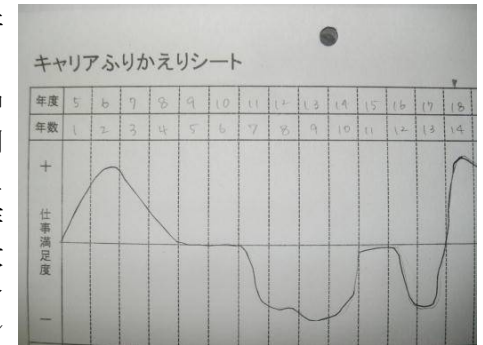
みんな真剣に聞き入っています！！

難しいと思っていた組織マネジメントですが、1から始めるのではなく、普段実践している仕事の考え方や見方をちょっと変えたり、そこにプラスしたりすることでマネジメント的発想となり、それがビジョンを達成するためにとても大切なことだということを教えていただきました。



## 【自分を知ろう！】

10月の研修会は、これまでの研修を振り返り、学校で実践できるようになるための研修でした。上事研の仲間の実践事例発表を聞き、その後班別研修の一環として「キャリアふりかえりシート」というものを個人ごとに作成しました。8月の時には、経験年数等にはとられない班割でしたが、今回はキャリア別による班に分かれ、シートを使いながら話し合いを持ちました。

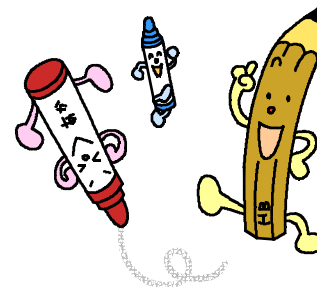


ずいぶん波がありますネ～

なが～く振り返らなくてはいけない班から、ここ最近のことを振り返るだけの班と様々でしたが、なぜこの時期に仕事満足度がマイナスだったのか？そのときどうすればマイナスにならなかったのか？など、みんなで話し合いました。

シートを使って自分自身を知ることで、仕事の課題が見つければ、リサーチ (R) ができたことになり、計画 (P) ・実施 (D) ・評価 (C) ・更新・改善 (A) というマネジメントサイクルに繋がっていきます。

『学校組織マネジメント』の研修が始まった頃は、「なぜ事務職員が学校をマネジメントするのだろうか？校長先生じゃないの？」なんて思っていたのですが、上事研の研修部が根気強く研修を重ねてくれたおかげで、「自分が向上する気持ちがあれば、学校もよくなるんだ！」ということがよく分かりました。気持ちだけではよくならない。それを、実践し、反省をして次の年にまたステップアップをする。研修を受けるたびに、「よし明日からがんばろう！」という気持ちになりました。



上事研では、今年度このほかにパソコン研修・タイムリー研修、実務研修を行いました。

